

平成 16 年度事業報告

1 調査研究事業

(1) 調査研究活動

① 森林体験学習等における安全管理手法に関する調査

森林体験学習等安全管理体制の充実を図り、森林環境教育活動の推進に資するため、本年度は、活動を行っている団体や個人に対するアンケート、事例調査等を行い、安全管理手法に関する基礎資料を作成。

委託者 林野庁（計画課）

調査期間 平成 16 年 5 月～平成 17 年 3 月

② 山村地域における森林資源の活用手法の調査

（平成 16 年度国土施策創発調査）

山村地域支援の総合的な対策実施に資するため、地域資源等を活用している参考事例地の調査、森林資源を活かした起業・利用リスク回避手法の検証、ワークショップの開催等を実施。

委託者 林野庁（業務課）

調査期間 平成 16 年 11 月～平成 17 年 3 月

③ 半定住人口による多自然居住地域支援の可能性に関する調査

レクリエーションの森を有する市町村へのアンケート調査の実施に当たっての事前情報の収集・整理等を実施。

委託者 （財）日本システム開発研究所

調査期間 平成 16 年 12 月～平成 17 年 2 月

④ 岩部山多目的保安林総合整備リフレッシュ調査外 1

多目的保安林のリフレッシュ計画の策定並びに環境防災林の整備計画の策定に関する調査を実施。

委託者 山形県森林協会

調査期間 平成 16 年 8 月～平成 16 年 11 月

⑤ 森林に関わる自然体験活動：指導者養成の教材整備（Ⅰ）

森林環境教育の推進に資するため、指導者を養成するための講習等に使用する教材を作成。

助成者 （社）国土緑化推進機構

事業期間 平成 15 年 9 月～平成 16 年 8 月

⑥ 研修教材「森林・林業体験の基礎」の作成

緑の雇用対策で実施される研修のための教材として作成。

購 入 者 全国森林組合連合会

作成期間 平成 16 年 11 月～平成 17 年 1 月

(2) 他団体の研究活動への参加

当協会の事業活動に活かすため、次のような協議会等の研究活動に参加。

- ① 森林共生フォーラム
- ② 子ども樹木博士認定活動推進協議会
- ③ 巨樹・巨木保護中央協議会
- ④ 森林セラピー研究会
- ⑤ 全国森林インストラクター会
- ⑥ 自然体験活動推進協議会 (NPO 法人)
- ⑦ ウインターレジャーリーグ (NPO 法人)

2 普及啓もう事業

(1) 機関誌の発行・配布

機関誌「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員等に配布。

No.203(2004年4月)～ No.214(2005年3月)

(2) 全国研修会 (第 18 回) の開催

開催日時 第 1 日 : 平成 16 年 10 月 28 日 (木) 13:00～17:30

第 2 日 : 平成 16 年 10 月 29 日 (金) 8:00～17:00

開催場所 栃木県内及び茨城県内

参加人員 28 名

○ 第 1 日 (10 月 28 日)

- ① 「ツインリンクもてぎ」(栃木県茂木町)の視察
- ② 「茨城県民の森」(茨城県那珂町)の視察

○ 第 2 日 (10 月 29 日)

- ① 「茨城県フラワーパーク」(茨城県八郷町)の視察
- ② 「筑波山」(茨城県つくば市)の視察
- ③ 「(独)森林総合研究所」(茨城県つくば市)の視察等
 - ・ 研究施設の視察

・ 講演会 テーマ : 「森林セラピーの展望」

講 師 : (独)森林総合研究所 樹木科学研究領域
生理活性チーム長 宮崎 良文 氏

(3) 支部総会等の開催

支部総会・研修会の開催状況

支部名	開催日	開催地	出席者
道 央	16年 6月 30日	札幌市	尾古専務理事
旭 川	16年 4月 23日	旭川市	宮本調査部長
北 見	16年 11月 12日	北見市	松田理事長
帯 広	16年 11月 15日	帯広市	玉置森林教育部長
函 館 (研修会)	16年 8月 5日	北海道 七飯町	松田理事長
	16年 8月 6日	七飯町「森の中のサッカー場」等	松田理事長
青 森 (研修会)	16年 7月 22日	花巻市	尾古専務理事
	16年 7月 23日	花巻市「スポーツキャンプむら」等	尾古専務理事
秋 田 (研修会)	16年 9月 29日	秋田県 田沢湖町	尾古専務理事
	16年 9月 30日	「八幡平国立公園」等	尾古専務理事
前 橋 (研修会)	16年 8月 25日	前橋市	松田理事長
	16年 11月 11～12日	藤原町「ロープウェイ」等	尾古専務理事
東 京 (研修会)	16年 7月 8日	東京都江東区	松田理事長, 山本
	16年 10月 5～6日	「天城高原ふれあいの里」等	松田理事長
長 野	16年 6月 29日	長野市	大平企画総務部長
名古屋 (研修会)	16年 10月 27日	瀬戸市	玉置森林教育部長
	16年 10月 27日	2005年愛・地球博瀬戸会場等	玉置森林教育部長
大 阪 (研修会)	16年 8月 19日	大阪市	宮本調査部長
	16年 8月 19日	近畿中国森林管理局	宮本調査部長
四 国	16年 9月 14日	高知市	玉置森林教育部長
九 州	16年 6月 25日	熊本市	松田理事長
賛助会員 研修会	17年 2月 9日	東京（森林共生フォーラム「研究会」への参加）	

(4) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究、情報の収集・提供、研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として、研究会や現地研修会の開催等の活動を支援。

(5) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動について、その目的をPRし、情報交流等により全国的に推進する組織である「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として、①機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行、②実施機関や活動計画等の登録、③樹木の説明教材「樹木ガイド」の提供、④インストラクターの紹介、⑤子ども樹木博士認定証の提供等の活動を支援。

(6) 巨樹・巨木保護運動への支援

国有林野内の巨樹・巨木の保護に資することを目的に設立された「巨樹・巨木保護中央協議会」の事務局として、情報連絡、普及広報、保護基金造成への協力等の活動を支援。

(7) 森林セラピー研究会活動への支援

産学官の連携により健康増進に向けた森林の活用、森林療法効果の医学的な課題の解明と国民への普及等を図ることを目的に平成16年3月に設立された「森林セラピー研究会」の事務局の一員として、森林療法に関する普及啓発等の活動を支援。

(8) 森林倶楽部への協力

全国の森林管理局が主催する森林倶楽部の円滑な推進に協力するため、アウトドア保険の引き受けに協力。

北海道森林管理局ほか5局（主催回数21回，加入者1,384人）

(9) 他団体主催行事への後援等

① 第15回 みどりの感謝祭

平成16年4月29日 日比谷公園

② 第21回 森林の市

平成16年5月22～23日 代々木公園

③ エコ・グリーンテック2005

平成16年5月25～27日 東京ビッグサイト

④ 第16回 森林とのふれあいシンポジウム全国大会

平成16年10月27日 麴町会館

⑤ 平成16年度 森林環境教育全国シンポジウム

平成16年10月30～31日 山梨県

⑥ ウインターリゾート2005

平成16年11月5～7日 池袋サンシャインシティ

⑦ 平成16年度 ボランティア活動推進全国フォーラム（文部科学省）

平成17年2月5日 津田ホール

3 情報の収集・提供

- (1) 森林レクリエーション活動に関する事例紹介
- (2) 森林環境教育・健康に関する情報
- (3) 森林・林業に関する行政等の情報
- (4) 旅行・レジャーに関する情報
- (5) 当協会に関する情報

4 森林レクリエーション地域美化活動コンクール（第17回）の実施

都道府県や当協会支部を通じて、森林レクリエーション地域において積極的に美化活動を行っている学校又は地域グループ、職場グループ等のボランティア団体等を公募（締め切りは平成17年2月末日）。応募総数36団体について審査委員会による審査の結果、次の受賞団体を決定。

- 農林水産大臣賞 香川県高松市 NPO法人どんぐりネットワーク
- 林野庁長官賞 千葉県君津市 君津市立北子安小学校緑の少年団
福井県勝山市 勝山市立野向小学校児童会
- 全国森林レクリエーション協会会長賞 北海道江差町 水堀森林愛護組合
愛知県設楽町 愛知県立田口高等学校生徒会
三重県四日市市 四日市市立常磐西小学校PTA
愛媛県宇和島市 結出緑の少年隊

5 森林インストラクター資格認定事業

受験申込者数は1,155人（昨年は1,246人）、合格者数は249人（昨年は239人）で、平成3年度からの合格者数の累計は2,143人。

平成16年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内書の配布（平成16年2月1日）
- ② 森林インストラクター養成講習の募集開始（平成16年4月1日）
- ③ 森林インストラクター養成講習の実施

区分	科目	期間	日数	場所	受講者数
科目別講習	森 林	5. 15～5. 17	3	東京・石垣記念ホール	164 人
	林 業	6. 19～6. 20	2	東京・石垣記念ホール	155 人
	野外活動等	5. 29～5. 31	3	東京・石垣記念ホール	178 人
全科目講習	4 科 目	8. 13～8. 20	8	東京・石垣記念ホール	141 人

④ 一次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	申込者数
9月12日	札幌市	北海道経済センター	51人
	東京都	青山学院大学	709人
	東大阪市	大阪商業大学	251人
	高知市	高知城ホール	36人
	福岡市	アクロス福岡	95人

⑤ 二次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	受験者数
11月13～14日	東京都	三会堂ビル石垣記念ホール	257人

⑥ 合格者の審査・決定（平成16年12月3日） 合格者249人

⑦ 合格者の公表・登録開始（平成16年12月10日）

6 森林活動ガイド養成事業

完全学校週5日制や「総合的な学習の時間」の導入等に伴い自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、平成13年度から森林活動ガイド養成講習を実施。本養成講習の修了者は「森林活動ガイド」として認定。（申請により自然体験活動推進協議会（CONE）の「CONEリーダー」としても登録可能）。

平成16年度の実施状況は次のとおり。

(1) 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

東京（三会堂ビル石垣記念ホール）で開催している森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内容も盛り込んで実施。

- ① 平成16年5月15日～6月20日（うち8日間） 認定者121名
- ② 平成16年8月13日～20日 認定者141名

(2) 他団体との連携による講習会

自然体験活動推進協議会の指導者養成団体として、他団体と連携してCONEリーダー（森林活動ガイド）を養成（登録等を実施）。

- ① 高知県森と緑の会
平成17年1月8日～10日（於：高知県土佐山田町） 認定者43名
- ② 林野庁森林技術総合研修所
平成16年11月8日～12日（於：八王子市） 認定者33名

7 陳情・要望等の活動

スキー場の貸付料について、引き続き林野庁の対応結果の周知に努めるとともに、支部からの要請等について、林野庁等関係機関への要望等を実施。

また、要請を受けて、「国有林のレクリエーションの森に関する検討会」に参加。

8 創立20周年記念行事等の実施

平成16年は、昭和59年に当協会が任意団体「全国国有林レクリエーション利用協会」として発足して20周年に当たることから、平成16年6月8日(火)、第19回通常総会の開催に併せて、文京区の後樂園会館において「創立20周年記念式」を実施するとともに、森林レクリエーション事業や当協会の発展に功績のあった者の表彰を実施。また、創立20周年記念誌「全国森林レクリエーション協会の20年」を編集。

9 会員組織の状況

平成16年度における会員数の異動状況

区 分	平成15年度末	加 入	退 会	平成16年度末
会 員	450	1	61	390
賛助会員	35	0	1	34
合 計	485	1	62	424

(注) 退会には、平成17年度の市町村合併に伴う減(31団体)を含む。